

がんばろう東北
がんばろう日本

学校祭利益を寄付

義援金を届けてきました！！

日本赤十字社苫小牧市地区へ学校祭の利益の一部を東日本大震災の義援金として9月20日、届けてきましたのでご報告いたします。

9月20日、市民活動センター内にある、日本赤十字社苫小牧市地区の窓口となっている社会福祉協議会に行って学校祭の益金の一部 30000 円を東日本大震災の義援金として届けました。写真は社協の鎌田龍彦常務へ義援金を手渡し、その後お茶をいただきながら震災のその後について話を伺っている様子です。お話の中に多くの市民から善意が寄せられていること、そして義援金の日赤による配分状況についても話を聞くことができました。お話の中で、以前東高定時制に勤められ、現在釜石在住の職員が被災者の中にあり、親族を4人亡くされたという話もお聞きしました。私たちはこのたびのことを一時のことと思わず、長く心にかけてながら一人一人が、支援は小さくても、できることを無理せずさせていただこうとあらためて感じました。

